



わくわく元気づくり（平成18年6月）

平成18年度 一般会計決算の 概要

歳入決算額

37億3,551万円



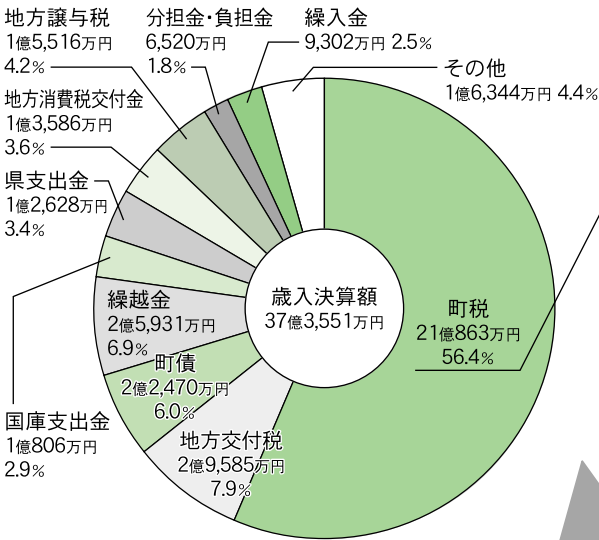
さらに、町道9号線の完了により、国庫支出金及び町債がともに大幅な減少となりました。

また、地方交付税は、国の三位一体改革で地方財政計画の規模が抑制されたことや町税の増加、水道高料金団体非該当などから減少しました。

歳入の主な特徴点として、町税は固定資産税が評価替えにより減少したものの、個人所得割が税制改正により増加、法人税割が主に製造部門の業績が好調なことから増加しました。

歳入決算額は、37億3,551万円で前年度決算額38億3,945万円に比べ2・7%（1億394万円）の減額となりました。

歳入



- 個人町民税 3億7,324万円
- 法人町民税 4億3,332万円
- 固定資産税 12億 889万円
- 軽自動車税 1,801万円
- 町たばこ税 7,517万円

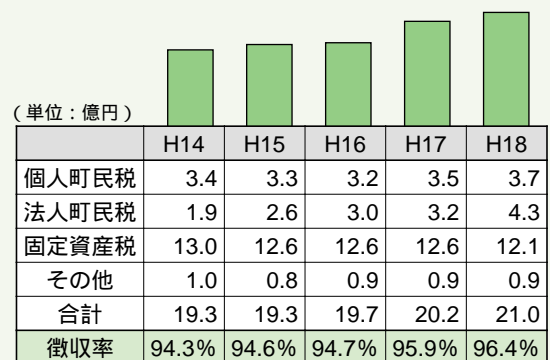


町税の推移

歳入の半分を占める町税は、わずかながら上昇しました。

また、平成17年度の徴収率は、県内44市町村中第2位で、全国平均92.7%よりも高いポイントになっています。

町では、今後も徴収率UPを目指し、自主財源の確保に努めます。



国民健康保険税を除く。

決算額を人口で割り、1人当たりを家計に例えたものです。（単位：円）

支出		収入			
食費 (人件費)	92,415	自主財源	給料 (町税)	212,457	
医療費 (扶助費)	31,352		パート収入 (使用料、分担金等)	13,789	
ローン返済 (公債費)	41,669		定期預金の解約 (線入金)	9,372	
住宅増築工事 (普通建設事業費)	16,318		前月からの線越 (線越金)	26,127	
生活費 (光熱水費、物品購入費など) (物件費、補助費等)	108,557		小計	261,745	
車検、家の修繕費 (維持補修費)	1,572		依存財源	親からの仕送り (地方交付税、国庫支出金等)	91,988
子供への仕送り (線入金)	58,587			ローン借入 (町債)	22,640
貯金 (積立金、投資及び出資金、貸付金)	624			小計	114,628
合計	351,094		合計	376,373	

(人口9,925人 平成19年3月31日現在)